

町田市立鶴川東地区統合新設小学校建設基本設計・実施設計業務委託 二次審査評価ポイント

種別	評価項目	評価ポイント詳細	
企画審査	提案内容	業務実施方針及び工程計画の 的確性	本業務を履行するために、関連する経験や実績、技術者配置計画(業務担当者の手持ち状況等)は適切か 業務完了までの手順や工程計画は、体制等から無理なく適切か 情報共有や打ち合わせ等に対する計画は効果的か
		課題① 統合する学校像について	上位計画(共通ワード「学ぶ意欲」「充実した教育環境」「地域の教育力」と)の整合性がとれ、魅力的かつ具体的な提案がされているか。 町田市が掲げる教育プランである協働授業や学年授業等、将来を見据えた学習に合わせた施設環境の整備に可変性・柔軟性があるか。 LGBTQ+や特別な支援を必要とする児童など、児童の多様性に配慮した施設環境(配置や設備等)が検討されているか。 学校と地域開放を運営する上で、両方に配慮した施設環境(配置や設備等)が検討されているか。 将来的なニーズの変化を見据えて、市民や民間事業者等の様々な活動ができるよう、可変性・柔軟性のある施設環境(配置や設備等)が検討されているか。
		課題② オープンスペースやラーニング センターについて	地域交流や市民活動の拠点と学校施設として、両方に配慮のある配置等が検討されているか。※ラーニングセンター 多様な学習を行うために、児童や教職員目線で具体的な配置等が検討されているか。※オープンスペース 学校生活におけるコミュニケーションを促進できる環境づくりや多様な学習形態に対応し、主体的、協働的な学びを支える空間づくり等が検討されているか。※共通
		課題③ 在籍する児童への配慮	児童の安全や学校運営を考慮した対応が提案されているか。 工事期間中の校庭使用面積や工事期間短縮について、敷地条件を考慮した工事工法等、具体的かつ実現性のある検討がされているか。
		課題④ 学校施設的环境負荷低減について	運営に関する維持管理のしやすさやイニシャルコスト・ランニングコストに配慮した提案があるか。 児童への環境教育教材としての具体的な提案がされているか。
		課題⑤ 学校施設の木質化について	児童への教育環境に資する具体的な提案がされているか。 将来の維持管理を想定した適材適所の選定に配慮した提案であるか。
		課題⑥ 建設コスト・管理費の低減について	物価上昇を想定したイニシャルコスト・ランニングコストの低減に実現性・具体性があるか。 日常の点検業務から将来的な大規模改修工事を想定した維持管理に配慮ある提案であるか。